

# (双葉西小) 学校 学校関係者評価書 (前期) 後期)

平成22年 7月20日 (火)

(双葉西小学校) 学校関係者評価委員会作成

## 第1回 学校関係者評価委員会

実施日：平成22年 7月20日 (火) 午後4時～5時半

会場：学校会議室

参加者：学校関係者評価委員

【学校評議員】 樋口文忠 奥石勝彦 今村保夫 前村はぎ映 小林久

【PTA関係】 堀内和彦 (会長) 中澤明美 小林直美 小林美佐 清水さゆり

【学校側】 金子初男 (校長) 保坂秀人 (教頭) 平塚克人 (教務主任)

### I 学校側から提案された内容

学校側から6月に実施した「教職員アンケート」及び「児童アンケート」を資料として考察・分析した「自己評価書」を基に次の内容の説明があった。

#### ○自己評価 (前期) について

##### ①全体評価について

##### ②項目ごとの評価結果について

I 学校教育目標に関して・学校経営について

II 学校運営について

III 学習指導について

IV 生徒指導について

V 地域との連携について

VI 学校の特色について

##### ③ まとめ

### II 協議された主な内容

#### ○児童の学習面について

・先生方が授業作りに苦勞していることがアンケートから分かるが、どういう点で苦勞されているか質問が出され、個人差にどう対応するかという点で苦勞しているという説明がされた。

・朝学習とは具体的にどんなことをしているかそれをやることで、授業がスムーズに進むのかという質問が出され、8時30分から10分間、月・火・水は、朝読書。木・金は、朝学習 (計算・漢字) プリント学習を実施している。正規の授業では時間がとれない復習ができる、貴重な時間であるという説明がされた。「創甲斐教育」でも朝読書はある。子どもたちは、本を読む習慣がないので良いことである。今後も継続して欲しいという意見が出された。

#### ○教職員について

・先生方にも個人差がある。管理職が校内を回った中で指導する場面もあるのではないかと遠慮無く言った方が良いのではないかと意見が出された。それについては、必要に応じ常時指導はしているが、教職員評価を生かし、管理職が年間2回授業を見て、個別にチェックシートを基に指導をしているという説明がされた。

### ○保護者との関係について

- ・先生方も、保護者にアドバイスを強く言っても良いのではという意見や、保護者も言いたいことがあったら、教育委員会に言うのではなく直接担任に言った方がいいという意見が出された。
- ・保護者の価値観の多様化、開かれた学校、学習指導だけでなく生活指導にも力をいれていかなければならない現実がある。真ん中に子どもをおいて、保護者や地域と学校で囲む形で膝を交えて話す雰囲気を作ることが大切であるという意見が出された。

### ○下校時の指導について

- ・下校の途中で声をかけられた時の対応はどう指導しているか？という質問が出された。学校では、知らない人に声をかけられたら、大声を上げて、逃げる、等を指導しているという説明があった。他校では、農家のおじさんが、帰り道の子に「まっすぐ帰れよ」と声をかけたら、110番されたという。指導の仕方かもしれないが、極端にされると声をかけてあげたくてもかけられない、という意見が出された。

## <学校関係者評価書>

### I 全体評価

- ・自己評価書や児童アンケートから読み取れることは、学校の教育目標・経営方針が十分に浸透した上で教育活動に繋がっていることがよく分かる。

### II 特徴

- ・教職員間の協力や問題点の共有が良く図れていることが分かる。

### III 今後の課題として意識されたいこと

- ・職場の福利厚生や健康管理について、時間に追われているためか教師の時間配分や健康管理を今後充実させていくことが、今まで以上に必要と考える。
- ・学校が楽しいか？の質問では90%以上の児童が楽しいと答えているが、10%弱の児童の意見を留意し分析していく必要がある。
- ・相談できる友だちが少ないのは、十分注目し、今後の協力や連携といったことを考えると重要性を教育していくことが必要と考える。
- ・授業で分からないことは聞けないと答えている児童が20%を超えているが、教師との信頼感やフォローアップが必要と考える。
- ・様々な意見があると思うが、学校・保護者での協力は勿論のこと、地域の協力も得ながら子どもを育てていくために取り組んでいくことの重要性を強く感じる。
- ・地域との連携について、教育を通じ、地域の人材や施設を活用する機会をもっと増やしていき、連携を強めるようにして欲しい。
- ・未来を担う子どもたちを主役として学校や保護者が、何が出来るか？一人ひとりが真剣に考える機会をもっと増やしていくことを期待する。

### ※特記事項

特になし

記載責任者（双葉西小学校 学校関係者評価委員） 氏名：堀内 和彦 印

